

第1回高等教育推進センターFD講演会

日 時：2010年12月2日(木) 13:00～15:00

場 所：関西学院大学 関西学院会館

開 会 の 辞

久保田 哲 夫（関西学院大学 高等教育推進センター長）

この講演会は、高等教育推進センター主催の第1回講演会であるが、高等教育推進センター開設記念講演と位置づけられるものである。

昨年4月に発足したこのセンターは、それまでの総合教育研究室と情報メディア教育センターを統合し、新たな装いの下で発足したものである。もちろんその業務内容は、ただ単にこれまでの2つの部署がやってきたことを引き継ぐだけではなく、新たな役割をも開発してゆくことが求められている。開設記念講演会は、このセンターが何を目指しているかということをもっとも明瞭に表すメッセージとなりうるものである。

本センターは、将来の関西学院大学の教育のあり方について検討し、大学が進むべき方向を示唆すること、できればそれを実施可能な施策として大学に提案すること、教職員の教育や研究を支援することなどを目的としている。本学の新中長期計画の中で理想がさまざまに語られているが、現実には限られた予算と人員の中で、優先順位をつけてゆくことが困難である。センターが行うべき課題については一つひとつ議論を積み重ねながら決定していくことになる。講演会についても、やはり最初の講演会は正攻法でゆくべきであるという合意の下で、東北大学高等教育開発センター大学教育支援センター長の羽田貴史教授にお願いすることとなった。

羽田先生には、現在の日本の大学がどのような状況の中にあるのか、またそのような現状の中で、各大学はどのような方向に進んでゆくべきか、忌憚のないご指摘を賜りたいとご依頼したところ、ご快諾いただいた。本日こうして来学いただけたことを心より感謝申し上げます。また本日はお忙しい中、本学の教職員のほか遠方の他大学からも多数ご出席いただき、お礼申し上げます。